

ae かほく市社会福祉協議会 広報誌

社協だより

2015 No.26 みんなで築く地域福祉のまちづくり



世代間交流

バスで兼六園へ出掛けた後、
新化保育園児と交流しました

民生委員児童委員協議会

今回の内容

- 2 会費のお礼と報告
- 2 かほく市社会福祉協議会 平成26年度決算報告
- 3 みんな元気で輝いています! (各団体の活動報告)
- 4 ボランティア情報「お話し相手ボランティア養成講座」
- 5 ボランティア連絡協議会記念講演
- 5 ボランティアグループ紹介「高松ボランティアの会」
- 6 暮らし再建支援センターかほく



平成26年度かほく市社会福祉協議会

会費のお礼と報告

平成26年度もたくさんの方のみなさまにご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
また、町会長・区長さまをはじめ、会員募集にあたりご協力いただきました関係者のみなさまに、心から厚くお礼申し上げます。今年度も引き続き、私ども社協の活動、会員会費の趣旨に何とぞご賛同いただき、格別のご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

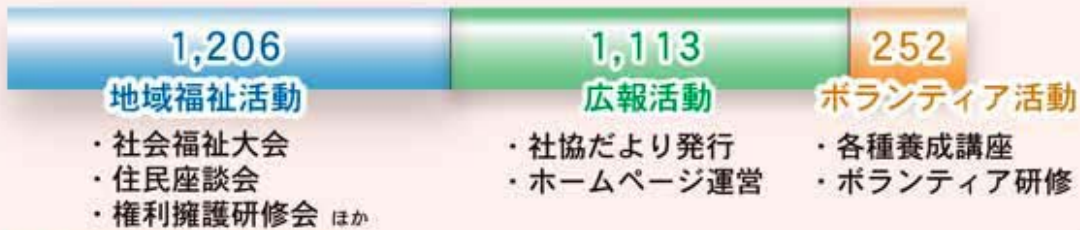
平成26年度実績

● 会費総額

2,571千円

一般会費（市民会員）	2,236千円
特別会費（有志の方 90名）	95千円
賛助会費（24の企業・団体）	240千円

● 活用用途（単位：千円）



● 地域福祉事業の事例紹介



住民座談会



福祉教育プログラム

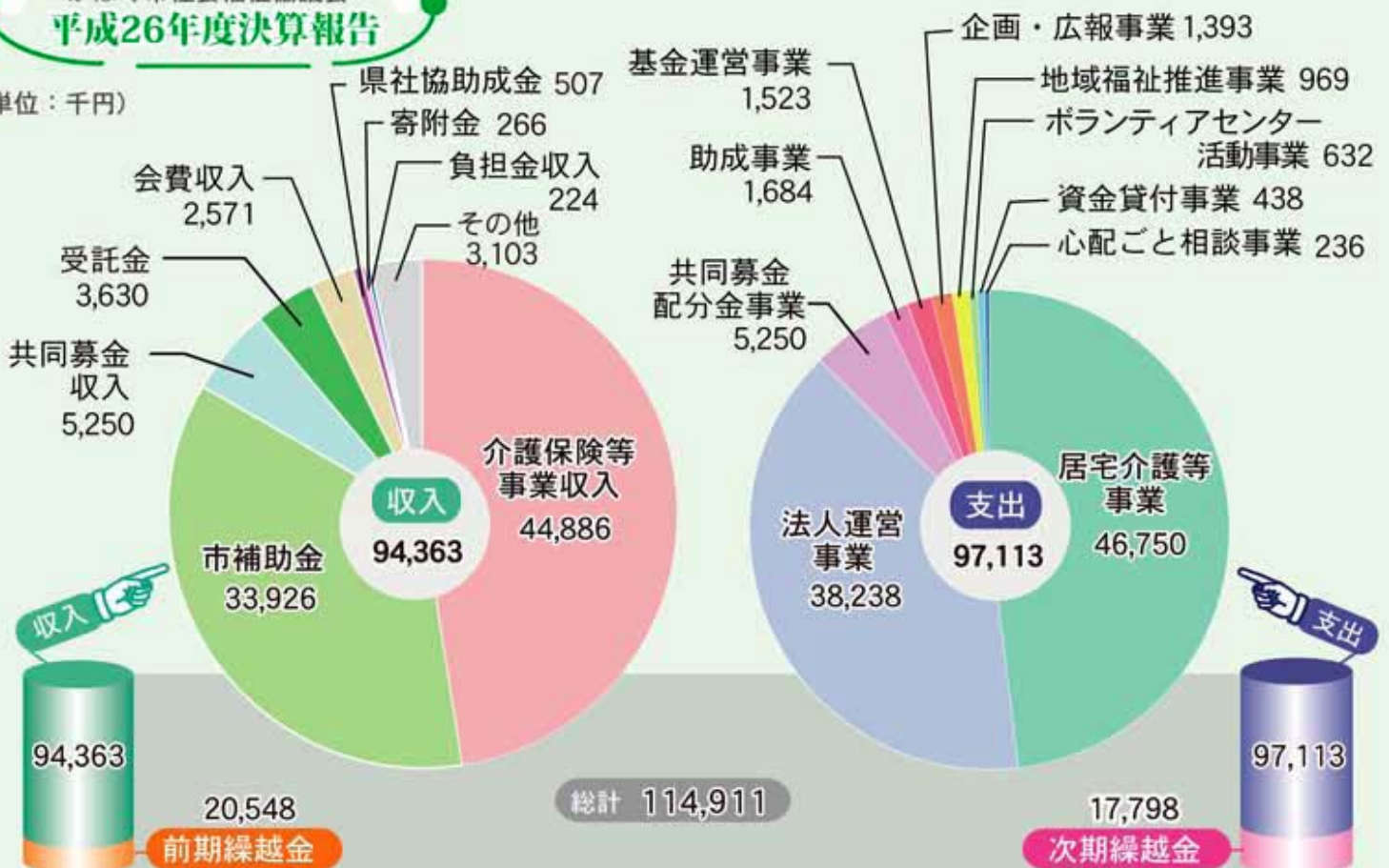


ボランティア交流広場



かほく市社会福祉協議会 平成26年度決算報告

(単位：千円)



知 得

地域のお茶の間 活動を応援します

ふだんの
くらしの
しあわせ



助成内容

設立・運営支援助成

- 助成金額 **30,000** 円
- 助成対象
 - ・新たな地域のお茶の間活動立ち上げの際の**初期費用**。
 - ただし、1年以上継続的に活動を見込める活動。
 - ・既に**5年以上の活動の実績**があり、**備品購入**等の資金が必要。

活動支援助成

- 助成金額 **10,000** 円
- 助成対象
 - ・**運営の安定化**を図る必要がある場合。
 - ただし、1年以上の活動実績があること

対象となる活動

- 年間を通じて定期的・継続的な活動であること（概ね月1回以上）
- 地域住民の交流が目的であること



詳しくは かほく市社会福祉協議会 まで

みんな元気で輝いています！

団体の活動を紹介

かほく市社会福祉協議会は、各福祉団体の活動がきめ細かく推進できるように支援を行っています。

老人
クラブ

お知らせ

3地区で健康ウォーキング



- 老人クラブでは、誰もが気軽にできるウォーキングを通して、運動の習慣を身につけ、健康づくりと仲間づくりに取り組みます。関心のある方は学習会「ウォーキングの正しい知識」に参加して下さい。
- ▼学習会
- | 日時 | 8月10日(月) |
|----|----------|
| 場所 | 河北台健民体育館 |
| 時間 | 13時30分～ |
- ▼モデル地区
 - ・宇ノ気地区
 - 毎週土曜日午前6時～
 - ・七塚地区
 - 第2・4金曜日午前7時～
 - ・高松地区
 - 未定

遺族会

お知らせ

かほく市戦没者慰霊式・追悼会

- 市主催の戦没者慰霊式並びに市遺族会による追悼会を次のとおり挙行いたします。
- | 開催日 | 8月27日(木) |
|-----|-------------|
| 開式 | 10時より |
| 場所 | ▼西田幾多郎記念哲学館 |
- ご遺族をはじめ、関係者の皆様のご参加をお待ちしております。



昨年の追悼会

開催しました お話し相手（傾聴）ボランティア養成講座

今年度もお話し相手ボランティア養成講座が開催され、下記のカリキュラムを通して、「お話しを聴く」ことについて学びました。

カリキュラム（概要）

- ①「良い聴き手になるために～傾聴の基本～」
講師：財団法人メンタルケア協会 坂尻他津子氏
- ②「ボランティアの基本について」
講師：石川県社協 茂尾亜紀氏
- ③「コミュニケーション講座」
講師：石川県立看護大学 武山雅志氏
- ④「認知症高齢者の支援について」
講師：法圓寺 石井了恵氏
- ⑤施設での活動体験



6/25 第1回「良い聴き手になるために～傾聴の基本～」

高齢者の孤独感や不安感を少しでもやわらげるお手伝いをするのが、この「お話し相手ボランティア」です。まだまだ馴染みが薄いかもしれませんが、お話し相手ボランティアを必要とされる方が身近においでましたら、一度かほく市社会福祉協議会までご相談ください。

ボランティア報告



チェンジA.での子どもたちの過ごし方について説明を受ける

障がい児・者について広く理解を深め、障がいのある方へのサポートができるボランティア育成を目的に、地域住民を対象として、障がい者サポートボランティア体験を市内福祉施設「チェンジA」にて行いました。「チェンジA」とは、学齢期の障がい児に対して、放課後や夏休み等の長期休暇に、生活能力向上のためのプログラムを積極的に提供し、障がい児の自立を促進することをお手伝いしている施設です。当日は、チェンジA管理者の松柳さんから、一人ひとり障がいの特性が異なること、ボランティアとして関わる際には童心に返って子どもたちと一緒に楽しむ時間にしてほしいなどのお話から、日頃の接し方についてもわかりやすくお話をさせていただきました。そのあと、おたのしみ会でのボランティア体験もあり、障がい児へのサポートについて考える良い機会となりました。

開催しました「障がい者サポートボランティア体験
チェンジA.のおたのしみ会に参加してみよう」



平成27年6月7日

かほく市ボランティア連絡協議会総会

記念講演



平成27年度かほく市ボランティア連絡協議会総会が開催されました。

総会後に、兼氏浩子氏かねうじひろこを講師としてお招きし、「車椅子の上から見えたもの〜ボランティアとは〜」と題して講演会が開催されました。兼氏さんは3人のお子さんを持つとても元気なお母さんです。少しだけみなさんと違うとすれば、車椅子に乗られていることでしょうか。兼氏さん自身がボランティア活動者であり、また、ボランティアを受ける立場からも貴重なお話を聞かせていただきました。

ボランティアも「みんなながってみんないい」。それぞれのできることを誰かにつなげていくことで、いつの間にかもっともっと住みよいまちになっていることでしょう。兼氏さんのあたたかくて重みのある言葉によって、あらためて支えあうことの大切さに気づく機会となりました。

好きです！ボランティア

ボランティアグループ紹介

高松ボランティアの会



私たちが活動を始めたのは二年半程前のことで、大正琴の演奏依頼を受けてからでした。それまでは金沢を中心に行っていました。新たにかほく市中心のグループを発足させました。主に高齢者施設で、踊り・歌・南京玉すだれ・オカリナ・婆婆コントに加え、昨年創作落語に取り組んでいます。

連絡先 代表坂本育子
090-3888-0724

▶「第24回全国ボランティアフェスティバル ふくしま」《11/21(土)-22(日)》助成！

参加費の一部を助成します。助成人数は3名まで。

助成条件など、詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせください。☎ (076)285-8885

くらし再建支援センターかほく

2015年4月から、
生活困窮者への支援制度が始まりました。



働きたくても働けない、
住む所がないなど、
まずはお困りごとをお聞かせください。
地域の相談窓口がいっしょに考え、
解決へのお手伝いをします。
ご家族などまわりの方からの
相談でも受付いたします。

ひとりで抱え込まずに
まずはご相談ください。

相談無料
秘密厳守

【ご相談・問い合わせ先】 **くらし再建支援センターかほく** かほく市遠塚口 52 番地 10 (かほく市社会福祉協議会内)
☎ 076-285-8885 月～金 (休日・年末年始を除く) 8時30分～17時15分

「くらし再建支援センターかほく」は、かほく市より委託を受けて生活困窮者自立支援法に基づく生活困窮者自立相談支援事業を社会福祉法人かほく福祉協議会が設置・運営しています。

あたたかいご芳志ありがとうございました。

次の方から福祉向上にとご寄附いただきました。(順不同) 平成27年3月11日～6月30日受付分

- かほく市まつり実行委員会 様
- 東 皆子 様
- 市内匿名 2 名

次のみなさまからプルタブ収集、使用済み切手の収集にご協力いただきました。(順不同)

- **プルタブ** 学園台保育園 様
- **使用済み切手** PFUクリエイティブサービス(株) 様
- 畑山 啓子 様
- 畑山 啓子 様
- 富田 キクエ 様
- 富田 キクエ 様

ほか、多くの市民のみなさまから、プルタブや使用済み切手、使用済みインクカートリッジの収集にご協力いただきました。